

平成26年度 事業報告・収支決算書

特定非営利活動法人 長岡産業活性化協会 N A Z E

1. 見学会・交流事業

(1) 産産ネットワーク構築事業

① 会員企業見学会

- ・期 日 9月17日(水)
- ・訪問先 (株)中津山熱処理
「真空熱処理技術及び蓄電池の開発」
(株)アサヒプレジジョン
「精密機械加工技術、測定」
- ・参加者 36名(うち学生21名)



中津山熱処理



アサヒプレジジョン

② 近隣企業見学会

- ・期 日 10月9日(木)
- ・訪問先 岩塚製菓(株)、朝日酒造(株)
- ・参加者 17名



岩塚製菓



朝日酒造

③ 県外企業の工場見学会 <岐阜県企業2社>

- ・期 日 8月26日(火)～27日(水)
- ・訪問先 (株)ナガセ・インテグレックス
「超微細加工技術」
(株)アマダマシンツール
「工作機械製造」
- ・参加者 16名



ナガセ・インテグレックス



アマダマシンツール

(2) 生産性向上支援事業

① 現場改善支援事業

- ・ 期間 9月～1月で実施中（企業訪問 各社5回）
- ・ インストラクター 国谷晃雄氏、堀井求氏
- ・ 参加企業（2社）
 (株)難波製作所：「射出成形機カバーのリードタイム短縮」（国谷氏）
 (株)片山抜型製作所：「レーザーダイの利益率向上」（堀井氏）
- ・ その他 「長岡市ものづくりインストラクター養成講座」と連携して社内改善活動の素地が浸透し、継続できるよう指導。



現場改善事業 難波製作所

② 5S活動推進事業

(7) 5Sセミナー（6月17日、7月3日の2回）

- ・ 講師：中小企業診断士中村公哉事務所 代表 中村公哉氏
- ・ 演題：「5Sによる職場の管理と改善」
 第1回：①企業の体質改善と5S ②5Sの効果 ③現場の5S
 第2回：①職場の現状 ②5S推進の手順 ③5S推進の実践
- ・ 参加者：2日間合計60名



5S公開講座

(4) 5Sチェック会・検討会

- ・ 参加企業：(株)イトラスト、(株)小西鍍金、(株)丸栄機械製作所
 (有)小林超硬研磨、(株)サカタ製作所
- ・ 第1回5Sチェック会（10月14日）Aグループ（5社：14名）
- ・ Aグループ検討会（10月29日）参加者 5社14名
- ・ 第2回5Sチェック会（11月6日）Bグループ（5社：14名）
- ・ Bグループ検討会（11月18日）参加者 5社16名
- ・ 改善成果発表会（12月19日）
- ・ 総会時成果発表（3月12日）(株)丸栄機械製作所



5Sチェック会

(3) 産学ネットワーク構築事業

① 産学人的ネットワーク構築

(7) 新潟工科大学との産学人的交流会

- ・ 原副学長によるミニ講演会
- ・ 演題 「地域貢献を旨とする“小さな大学の大きな目標”」
- ・ 期日 7月23日 ・参加者 31名

(4) 長岡造形大学との産学人的交流会

- ・ プロダクトデザイン学科増田教授によるミニ講演
- ・ 演題 「経営者とデザイン」
- ・ 期日 2月6日（造形大卒業展開催時） ・参加者 29名

(7) 企業HP改善支援（長岡大学 村山研究室と連携）

会員企業のホームページ活用事例を調査

② デザイン知財応援事業

- ・ 内容 長岡造形大学の卒業作品展提案を製品化
- ・ 経過 2アイテムについて、試作品を製作し製品化を検討



原副学長ミニ講演会



デザイン知財応援事業

(4) 人材育成事業

① NAZE交流塾

国際的な視野を持った企業人を養成することを目的に、海外経験者、外国人A.L.T.、姉妹都市関係者、留学生等のレクチャー。

あわせて、世界をつなぐ道具である英語のミニレッスンを開催。

- ・ 参加者 11名（35歳～45歳）
- ・ 期間 7月～12月（10回開催）12月11日 修了式



NAZE交流塾 入塾式

■ 交流部会開催実績

第1回	22名	4月24日	NICOテクノプラザ
第2回	21名	5月22日	まちなかキャンパス長岡
第3回	25名	6月19日	NICOテクノプラザ
第4回	23名	7月23日	まちなかキャンパス長岡
第5回	21名	8月29日	まちなかキャンパス長岡
第6回	21名	9月22日	NICOテクノプラザ
第7回	23名	10月27日	NICOテクノプラザ
第8回	27名	2月6日	まちなかキャンパス長岡
第9回	23名	3月25日	まちなかキャンパス長岡



2. 情報発信事業

(1)モノづくり情報受発信事業

① 機関紙NAZEスタイル(第42号～47号)の発行

・発行部数 3,000部

② 会員企業ガイド(NAZE Digest 2014)の製作・配布

・発行部数 10,000部

・主な配布先 機械要素技術展(2,000部)、各種展示会等(1,500部)
会員企業(1,500部) 公共施設・学校等(1,500部)
県内外関係機関等(500部) など

③ 駅前地下通路のパネル設置

・内 容 パネルにより、豪技や会員企業を紹介

(2)展示会・販路開拓支援事業

① 機械要素技術展への出展

・期 間 6月25日(水)～27日(金)

・出展企業 10社

・主な成果 商談成立及び商談中 41件、試作依頼 10件、
見積・図面検討依頼 44件 (H27年1月31日現在)

・その他 見学バスツアーを実施 参加者 14名

② その他の展示会等への出展

・燕三条ものづくりメッセ 10月1日(水)～2日(木)

・魚沼地域ビジネス交流会 10月16日(木)

・世界コマ大戦展示会(横浜港大さん橋ホール) 2月15日(日)



駅前地下通路のパネル



機械要素技術展

(3)モノづくりPRイベント事業

① 全日本製造業コマ大戦G3 豪技！長岡ものづくりフェア場所

- ・期 日 11月8日(土)
- ・会 場 アオーレ長岡
- ・参加チーム 16チーム

(株)アルモ、(株)アサヒプレジジョン、(株)片山抜型製作所、
(株)カンコー、(有)小林超硬研磨、(株)鈴民精密工業所
チームNT、テラノ精工(株)、(株)長岡金型、長岡工業高等
専門学校、中村ターンテック(株)、(株)ブレテック・エヌ、
北陽精工(株)、(株)丸栄機械製作所、ミツワ金属(株)、NAZE



全日本製造業コマ大戦G3
豪技！長岡ものづくりフェア場所

② 豪技！長岡ものづくりフェア事業

実行委員会の事務局として参画、あわせてNAZE
ブースを出展し、NAZEの取り組みをPR

- ・期 日 11月8日(土)～9日(日)
- ・来場者 18,000名



豪技！長岡ものづくりフェア会場

■ 広報部会開催実績

第1回	17名	4月23日	NICOテクノプラザ
第2回	21名	5月20日	長岡商工会議所
第3回	19名	7月15日	NICOテクノプラザ
第4回	18名	8月29日	アオーレ長岡
第5回	19名	9月29日	NICOテクノプラザ
第6回	18名	10月20日	NICOテクノプラザ
第7回	15名	12月4日	まちなかキャンパス
第8回	13名	1月27日	NICOテクノプラザ
第9回	13名	3月23日	まちなかキャンパス

3. 経営・技術力向上事業、人材育成事業

(1)技術セミナー

①「現場で役立つ幾何公差の測定評価テクニック」

- ・期 日 11月11日(火)
- ・講 師 CDT研究所 (元株)ミットヨ 中村哲夫 氏
- ・参加者 22名(うち非会員9名)

②「難削材加工の市場動向と生産性」

- ・期 日 11月11日(火)
- ・テ マ 最新工具を用いた切削加工技術
- ・講 師 日立ツール(株) 技術本部ソリューションセンター 徳山 彰 氏
- ・参加者 50名



(2)チャレンジ事業

①コマ大戦で勝つためのコマ製作プロジェクト

- ・参加企業 (株)大善、(有)小林超硬研磨、(株)鈴民精密工業所、
テラノ精工(株)、長岡工業高等専門学校、北陽精工(株)
- ・支援機関 長岡技術科学大学
- ・内 容 コマ大戦に勝つために、究極の最強コマを追及。
長岡技術科学大学と連携して、コマの設計・試作・
実験等に取り組んだ。
慣性性能率・重心位置・軸径等を決定するための実
験や、対外試合による設計見直し等を行った。



(3) 人材育成事業

① 第9期 NEXT道場

- ・ 期 間 初級 5月20日～ 8月5日
上級 8月26日～11月25日 (計13回開催)
- ・ カリキュラム
経営者・管理者の仕事、経営分析 (2回)
原価管理 (2回) 安全管理、財務分析 (3回)
知的財産管理、マーケティング (2回)
- ・ 受講者 10名 (うち非会員1名)



8/5 NEXT道場

■ 技術部会開催実績

第1回	19名	4月25日	長岡商工会議所
第2回	24名	5月14日	NICOテクノプラザ
第3回	22名	6月17日	NICOテクノプラザ
第4回	19名	7月15日	NICOテクノプラザ
第5回	17名	8月29日	まちなかキャンパス
第6回	15名	9月17日	NICOテクノプラザ
第7回	18名	10月15日	NICOテクノプラザ
第8回	20名	11月19日	NICOテクノプラザ
第9回	26名	1月22日	NICOテクノプラザ
第10回	22名	2月19日	NICOテクノプラザ
第11回	21名	3月17日	NICOテクノプラザ



技術部会

4. 産業基盤形成支援事業

(1) 地域産業の強みの強化

- ① 人材育成事業
 - 国際企業人育成「交流塾」の開催
- ② 秀逸製品のPR事業
 - 機械要素技術展、機械要素技術展（関西）でのPR

(2) ナノテク技術の強化

- ① にいがたナノ基盤技術実践会
 - ナノテク技術関連講演会
講師：長岡技術科学大学 中山忠親 教授 ほか
期日：5月12日 受講者：22名
 - シーズプレゼンテーション等によるPR
・ ナノ・マイクロ・ビジネス展/ROBOTECH 出展 期日：4月23日～25日
・ 魚沼地域ビジネス交流会2014 出展 期日：10月16日
 - ナノテク機器利用 利用数：72件、267時間
- ② ナノテク人材育成事業
 - 機器利用講習会
・ MEMS装置操作 期日：7月23日、25日、10月28日 参加者：4名
・ 超精密装置操作 期日：11月5日～6日 参加者：2名



(3) 技術力の向上事業

- チャレンジ事業

(4) 事業推進のためのコーディネート活動

下記2件を豪技2015に認定しました。

■「工業用ミシンの自動糸切りユニット等の刃物類」
世界が認める高い技術力

 **株式会社 鈴民精密工業所**

「SUZUTAMI」ブランドを支える国家技能士集団

多品種小ロットの部品を継続的に高品質で供給するため、長年にわたり国家技能士等、人材の育成に専心に取り組む。常に「切れ味」を追求し、本製品の刃物部分にも高い技術力が活かされている。

ブランドを支える技術力

アパレル業界（衣料品製造）刃物の種類と生産量では世界一。ミシンメーカーJUKIのグループ企業ではあるが、品質の高さゆえ、他の多くのミシンメーカーにも、刃物を供給している。「社内一貫生産」他人任せにしない責任生産でトレーサビリティを保証。



■「光る手摺り照明」

長岡市内企業の技術を集結し、長岡ブランドを発信！

 **第四電設株式会社**

開発の経緯

中越地震発生後、停電時に階段の照明を必要とする多くの声。また、住宅内の事故で圧倒的に多いのが、階段の事故であった。

信頼性が証明する高い技術力

建築基準法の適用製品であることはもちろん、「光る手摺り照明」では唯一介護保険が適用される製品。一般住宅はもちろん、医療施設や公共施設で支持されている。LEDの特長を活用し、点光源からムラのない均一な面光源へ変換する光拡散工法の技術では「特許」を取得。



通常総会・全体会議

回	期日	行事名 (会場)	主な内容	会議	講演会	交流会
1	5/28 (水)	第1回通常総会 (ニューオータ長岡)	○H25事業報告・収支決算 ○講演会「わが社の経営戦略～なぜ、新分野開拓を行なったか～」 講師：(株)渡辺製作所 代表取締役社長 渡辺伸治氏	75名	74名	66名
2	8/29 (金)	合同納涼会 (かも川別館)	・交流・広報・技術の各部会を開催 ・終了後、3部会合同納涼会を開催	59名	—	61名
3	12/8 (月)	全体会議 (ニューオータ長岡)	○H26前半期事業報告 ○講演会「ダイハツの軽自動車開発について」 講師：ダイハツ工業(株) 取締役 中脇康則氏	85名	102名	81名
4	3/12 (木)	第2回通常総会 (長岡グランドホテル)	○H26事業計画・収支予算 ○「豪技2015」認定証授与式 ○事業成果発表会	84名	91名 (事業成果発表会)	80名



第1回通常総会



合同納涼会



全体会議・講演会

経営戦略会議

- 設置目的 ①今後のNAZEの組織・事業・財政面について検討を行う。
②各部会事業の進捗状況の確認と、統合的な調整を行う。

■メンバー

No.	氏名	所属・役職	NAZE役職
1	小西 統雄	㈱小西鍍金 代表取締役	会長
2	大原 興人	㈱大原鉄工所 代表取締役	副会長
3	大井 尚敏	㈱オオイ 代表取締役	副会長
4	柳 和久	長岡技術科学大学 機械系教授	副会長
5	桑原 美博	長岡電子㈱ 代表取締役	幹事長、技術部会部会長、NEXT道場塾長
6	柴木 樹	㈱アルモ 代表取締役	副幹事長、広報部会部会長
7	岡部 恒夫	㈱丸栄機械製作所 代表取締役	理事、交流部会部会長
8	原田 誠司	長岡大学 副学長	理事

■検討経過

回数	開催日	検討・決定事項
1	7月24日	後半期に向けた事業運営の方向性について
2	8月28日	事業計画策定・予算編成について
3	9月18日	NAZE事業・活動に対する調査結果概要、平成27年度事業の方向性について
4	10月23日	平成27年度NAZEの事業について
5	11月13日	平成27年度事業計画・予算案について
6	11月20日	平成27年度事業計画・予算案について
7	1月29日	平成26年度事業の進捗状況について、今後の事業推進について

事業評価委員会

- 客観的かつ的確な外部評価を、今後の事業推進に活かすもの。

委員

◎委員長、○副委員長（五十音順・敬称略）

No.	氏名	所属・役職
1	和田 裕	長岡造形大学 学長
2	◎新原 皓一	長岡技術科学大学 学長
3	内藤 敏樹	長岡大学 学長
4	○丸山 智	長岡商工会議所 会頭
5	渡邊 和忠	長岡工業高等専門学校 校長

◇開催日時 11月5日(月)13:30～15:00

◇開催場所 長岡商工会議所

評価

評価項目	企業間連携を 図る事業	大学等と連携を 図る事業	モノづくりに関 する情報発信 事業	人材育成、 経営・技術力向上 事業	その他の事業
平均 評価点	3.4	4.0	3.8	4.2	4.2

平成26年度 収支決算書

1. 一般会計

【収入の部】 (単位:円)

科目	A 予算額	B 決算額	B-A 差引	備考
1 会費	8,328,000	7,932,000	▲ 396,000	@120,000円×64、@36,000円×7
2 補助金	18,000,000	15,259,305	▲ 2,740,695	長岡市補助金
3 負担金	2,000,000	2,000,000	0	長岡商工会議所負担金
4 助成金	17,900,000	16,823,671	▲ 1,076,329	(公財)にいがた産業創造機構助成金
5 受託費等	2,423,000	2,087,627	▲ 335,373	研究開発型企業創出コーディネート事業(長岡市)
6 参加費等	5,450,000	6,164,000	714,000	総会、全体会議、展示会、視察等
7 積立金繰入	3,000,000	1,500,000	▲ 1,500,000	長岡ものづくりフェア負担金
8 雑入	1,000	3,410	2,410	利息等
9 前年度繰越	1,700,000	1,792,339	92,339	
収入合計	58,802,000	53,562,352	▲ 5,239,648	

【支出の部】

科目	A 予算額	B 決算額	A-B 差引	備考
事業費	51,293,000	44,952,307	6,340,693	
見学会・交流事業	2,220,000	1,491,937	728,063	企業見学会、現場改善支援事業、産学交流等
情報事業	16,210,000	14,355,786	1,854,214	展示会、長岡ものづくりフェア負担金、機関紙等
技術力向上・人材育成事業	850,000	550,405	299,595	NEXT道場、セミナー等
関係機関連携・部会支援事業	1,600,000	1,113,330	486,670	関係機関等の連携、部会活動の支援等
コーディネート事業	10,090,000	8,529,551	1,560,449	コーディネーター人件費(常勤2人、月10日1人)
産業基盤形成支援事業	17,900,000	16,823,671	1,076,329	地域産業の強み強化、ナノテク技術の強化
研究開発型企業創出コーディネート事業	2,423,000	2,087,627	335,373	研究開発型企業創出コーディネート事業(3か月分)
2 管理費	7,499,000	7,467,959	31,041	会議費、通信運搬費、旅費、事務スタッフ(2人分)等
3 予備費	10,000	0	10,000	
支出合計	58,802,000	52,420,266	6,381,734	

(収入合計)53,562,352円 - (支出合計)52,420,266円 = **1,142,086**円 (平成27年度へ繰越)

平成26年度 収支決算書

2. 事業推進積立金会計

【収入の部】 (単位:円)

科目	A 予算額	B 決算額	B-A 差引	備考
1 繰入金	0	0	0	
2 雑入	0	771	771	利息等
3 前年度繰越	5,634,953	5,634,953	0	
収入合計	5,634,953	5,635,724	771	

【支出の部】

科目	A 予算額	B 決算額	A-B 差引	備考
1 事業推進費	3,000,000	1,500,000	1,500,000	一般会計へ(長岡ものづくりフェア負担金分)
支出合計	3,000,000	1,500,000	1,500,000	

(収入合計)5,635,724円 - (支出合計)1,500,000円 = **4,135,724**円 (平成27年度へ繰越)

平成26年度 特定非営利活動法人 長岡産業活性化協会 N A Z E

一般会計 収支決算書

(自:平成26年4月1日~至:平成27年3月31日)

【収入の部】		A	B	B-A	(単位:円)	
No.	科目名	項目	予算額	決算額	差引	備考
1	会費	①法人会員 (@120,000円)	8,040,000	7,680,000	▲ 360,000	@120,000円×64
		②個人会員 (@36,000円)	288,000	252,000	▲ 36,000	@36,000円×7
		小計	8,328,000	7,932,000	▲ 396,000	
2	補助金	①長岡市補助金	18,000,000	15,259,305	▲ 2,740,695	
		②その他の補助金	0	0	0	
		小計	18,000,000	15,259,305	▲ 2,740,695	
3	負担金	①長岡商工会議所等負担金	2,000,000	2,000,000	0	
4	助成金	①(公財)にいがた産業創造機補助成金	17,900,000	16,823,671	▲ 1,076,329	産業基盤形成支援事業
5	受託収入	①長岡市からの受託収入	2,423,000	2,087,627	▲ 335,373	研究開発型企業創出コーディネート事業(3か月分)
6	事業収入	①各種事業等参加費	5,450,000	6,164,000	714,000	総会・全体会議、視察会、展示会等
7	積立金繰入	①事業推進積立金からの繰入	3,000,000	1,500,000	▲ 1,500,000	長岡ものづくりフェア負担金
8	雑収入	①預金利息等	1,000	3,410	2,410	
9	繰越金	①繰越金	1,700,000	1,792,339	92,339	
		合計	58,802,000	53,562,352	▲ 5,239,648	

【支出の部】		A	B	A-B	(単位:円)	
No.	科目名	項目	予算額	決算額	差引	備考
1	事業費	(1)企業間連携、企業と大学等の連携を図る事業【見学会・交流事業】				
		①産産ネットワーク構築事業	350,000	517,046	▲ 167,046	企業見学会バス借上料等
		②生産性向上支援事業	1,500,000	862,941	637,059	現場改善支援事業、5Sチェック会、5Sセミナー
		③産学ネットワーク構築事業	370,000	111,950	258,050	学生の企業見学会バス借上料等
		計	2,220,000	1,491,937	728,063	
		(2)モノづくりに関する情報を発信する事業【情報事業】				
		①モノづくり情報発信事業	4,110,000	4,078,865	31,135	会員パンフ、各種パンフ・PRグッズ作成等
		②展示会出展・販路開拓支援事業	8,200,000	7,965,102	234,898	機械要素技術展出展ほか
		③ものづくりPRイベント事業	900,000	811,819	88,181	コマ大戦運営経費等
		④「長岡ブランド」発信事業	0	0	0	※産業基盤形成支援事業で実施【6】①
		⑤長岡ものづくりフェア負担金	3,000,000	1,500,000	1,500,000	実行委員会への負担金
		計	16,210,000	14,355,786	1,854,214	
		(3)人材育成、技術や経営体質の向上を図る事業【経営・技術力向上事業、人材育成事業】				
		①技術対策セミナー事業(成長産業分野)	0	0	0	※産業基盤形成支援事業にて実施【6】①
		②チャレンジ事業	0	0	0	※産業基盤形成支援事業にて実施【6】②
		③加工精度コンペ	350,000	70,671	279,329	
		④NEXT道場	500,000	479,734	20,266	
		計	850,000	550,405	299,595	
		(4)目的を達成するために必要な事業				
		①関係機関との連携事業	1,000,000	536,320	463,680	長岡市・長岡商工会議所等との連携事業
		②部会活動支援事業	600,000	577,010	22,990	
		計	1,600,000	1,113,330	486,670	
		(5)事業推進のためのコーディネート事業費				
		①コーディネーター人件費	7,800,000	6,355,853	1,444,147	常勤…2人、月10日…1人
		②コーディネーター社会保険料	960,000	863,942	96,058	常勤2人分
		③コーディネーター活動費	340,000	349,800	▲ 9,800	
		④レンタカーリース費	990,000	959,956	30,044	9か月分
		計	10,090,000	8,529,551	1,560,449	
		(6)産業基盤形成支援事業				
		①地域産業の強み強化事業	3,500,000	3,482,842	17,158	長岡ブランド発信、モノづくり人材育成、成長産業分野への啓蒙
		②技術力の向上事業	900,000	249,000	651,000	チャレンジ事業
③ナノテク技術の強化事業	13,500,000	13,091,829	408,171	ナノテク機器講習会、にいがたナノ基盤技術実践会運営		
計	17,900,000	16,823,671	1,076,329			
(7)研究開発型企業創出コーディネート事業						
①人件費	1,814,000	1,768,848	45,152	研究開発型企業創出コーディネート事業(3か月分)		
②諸経費	609,000	318,779	290,221			
計	2,423,000	2,087,627	335,373			
事業費計		51,293,000	44,952,307	6,340,693		
2	管理費	管理費計	7,499,000	7,467,959	31,041	
3	予備費	予備費計	10,000	0	10,000	
合計		58,802,000	52,420,266	6,381,734		

53,562,352 円 - 52,420,266 円 = 1,142,086 円
 (収入合計) (支出合計) (次期繰越額)